1節　式の計算

1　整式とその加法・減法

1　単項式と多項式

　整式

　　　　　　　　各単項式を項といい，文字の部分が同じ項を同類項という。

とくに，文字を含まない項を定数項という。

2　整式の整理

　　同類項をまとめ，整式を簡単な形にすることを，整式を整理するという。

　　とくに，次数の高い項から順に整理することを，降べきの順に整理するという。

　　整式において，最も次数の高い項の次数をその整式の次数といい，次数が の整式を
 次式という。

3　整式の加法・減法

　　 つの整式の和と差は，同類項を整理して計算する。

SPIRAL　A

1　次の単項式の次数と係数をいえ。

　　　⑴　　⑵　　⑶　　⑷　　⑸

2　次の単項式で 　 内の文字に着目したとき，次数と係数をいえ。

　　　⑴　　 ⑵

　　　⑶　　 ⑷

3　次の整式を降べきの順に整理せよ。

　　　⑴　 ⑵

　　　⑶

　　　⑷

4　次の整式は何次式か。また，定数項をいえ。

　　　⑴　　 ⑵　　 ⑶　　 ⑷

5　次の整式を， に着目して降べきの順に整理し，各項の係数と定数項を求めよ。

　　　⑴

　　　⑵

　　　⑶

　　　⑷

6　次の整式 ， について， と を計算せよ。

　　　⑴

　　　⑵

　　　⑶

7　 のとき，次の式を計算せよ。

　　　⑴　　⑵　　⑶

SPIRAL　B

8　 のとき，次の式を計算せよ。

　　　⑴　　⑵

例題1　整式の加法・減法

 とする。

 を計算せよ。

解

←，， を整理してから代入する

9　 のとき，次の式を計算せよ。

　　　⑴　　⑵